

理事長の教室訪問記



荒川シルバー大学 理事長

箭内 忠義

2024年5月24日～2025年1月15日

内容

理事長の教室訪問—1	ヨガ教室	2
理事長の教室訪問—2	絵手紙教室	2
理事長の教室訪問—3	書道教室(火曜日)	3
理事長の教室訪問—4	水彩画教室午後	4
理事長の教室訪問—5	俳句教室	5
理事長の教室訪問—6	料理教室	5
理事長の教室訪問—7	パステル・絵の具画教室	6
理事長の教室訪問—8	今と昔の歴史散歩教室	6
理事長の教室訪問—9	パソコン教室	7
理事長の教室訪問—10	輪おどり民舞教室	8
理事長の教室訪問—11	社会科見学教室	8
理事長の教室訪問—12	音楽教室	9
理事長の教室訪問—13	歌声・金曜教室、火曜教室	9
理事長の教室訪問—14	東京近郊ミニ散歩教室	10
理事長の教室訪問—15	健康吹き矢教室	11
理事長の教室訪問—16	書道・金曜教室	12
理事長の教室訪問—17	おしゃれニット・金曜教室	13
理事長の教室訪問—18	気功教室	14
理事長の教室訪問—19	硬筆教室	15
理事長の教室訪問—20	健康体操教室	16
理事長の教室訪問—21	日本の話芸教室	17
理事長の教室訪問—22	フラ・ダンス教室	18
理事長の教室訪問—23	英語教室	19
理事長の教室訪問—24	水墨画教室	20
理事長の教室訪問—25	朗読教室(午前)	21
理事長の教室訪問—26	華道教室	22
理事長の教室訪問—27	写真教室	23

理事長の教室訪問—1 ヨガ教室

2024年6月12日(水)午前9時45分～11時45分

場所 アクト21

講師 花嶋 薫先生 教室代表 ヨガA 高橋 健治さん ヨガB 柳 正枝さん

アクト21の地下二階のホールに入るともう40人を超える生徒の皆さんがマットを敷き待機していた。教室代表の方からの報告が終わると早速ヨガがスタートだ。難しいことはなく先生の指示に従って体を動かしていく。

今回は特に「森の木々になりきって揺れ、ココロの凝りをとる樹木呼吸法」を教えていただいた。小さな双葉をイメージしながら発芽のポーズ、太陽をいっぱい受け枝が広がるポーズ、しなやかに揺れる風に吹かれるポーズと深い呼吸を繰り返していった。

その後も先生の指示に従いネコのポーズ、犬のポーズと楽しく進んでいった。「般若心経」の紹介もありためになった。

教室が終わるところには身体が軽く感じられるようになり爽やかな気分になることができました。良い教室だなあと心から感じました。

理事長の教室訪問—2 絵手紙教室

2024年6月13日(木)午前10時～11時55分

場所 さつき会館

講師 中島 愛子先生 教室代表 戸塚 和江さん

絵手紙は荒川シルバー大学文化祭でも人気のコーナーの一つです。独自に展示会の開催もしています。ですから絵手紙のイメージは自分なりに持っており、絵の具やパレット、筆、水差し、白い紙を持っていきました。

先生は、アジサイ、ノカンゾウ、ハルシャギク、クチナシ、ウキツリボク、ホタルブクロ、ハンゲショウ等の花を持ってきてくれました。

一枚目はハルシャギクを描いてみました。絵を描くときにいつも思います。どこから描き始めればいいのかと。絵にも描き順があればいいのにとします。

絵手紙は「下手でいい、下手がいい」という言葉を聞いたことがあるので抵抗なく描くことができました。二枚目はクチナシを描いてみました。先生の助言を受けクチナシの茎を描き加えたら、自分なりに納得ができる絵になりました。

理事長の教室訪問—3 書道教室(火曜日)

2024年6月11日(火)午前10時～12時

場所 生涯学習センター

講師 大友 悦子先生 教室代表 栗田 京子さん

少し緊張した気持ちで教室に伺いました。私は、習字とか水彩画がとても苦手なのです。筋が悪いというやつです。でも大友先生は明るく笑顔で迎えてくれました。緊張が取れました。そのうえ習字道具、下敷き、手本などすべて用意して下さいました。有難いことでした。私も特別に書かせてもらいました。手本は聖武天皇の臨書です。



生徒の方は勉強をしてくれているので落ち着いて書いていました。私が書いたのは右です。

上手くはありませんが、一つ書き上げると充実感が得られます。うまい下手ではなく挑戦することが大事なんだなと思いました。

書道教室は先生のお話が楽しくためになりました。意外だったのは、書道教室で「ラジオ体操第一」みんなでやったことです。体操すると体がすっきりしました。毎回やっているそうです。

理事長の教室訪問ー4 水彩画教室午後

2024年5月27日(月)午後1時00分～3時00分

場所 生涯学習センター第3会議室

講師 遠藤 光胡先生 教室代表午後 山本 チエ子さん 午前 橋本 伸枝さん

今回は4Bの鉛筆とスケッチブックを携えての参観です。遠藤先生から、どうせ参観するなら一緒に書いてみてくださいと言われたからです。教室に入ると4つにテーブルが分かれていました。そのうちの3つのテーブルには花が置かれていました。残りの一つのテーブルには器が3つ置かれていました。これは新人さん用のテーブルです。もちろん私は器のあるテーブルに座りました。

人には手筋の良い人と良くない人がいると思っています。私は極めて手筋の悪い方なのです。昔から字は上手ではない、絵はさらにめっちゃめっちゃです。絵はどこから描き始めたらよいかわからないのです。

スタートすると先生は各テーブルを回り一人一人に助言してくれています。私は壺を描いていましたが、遠藤先生が3か所に○を描き、それを繋げるように描いていくとそれらしく形が整ってきました。紅葉の葉の色付けも教えてくれました。水彩画には技法、技術があることが分かりました。ちょっと楽しくなりました。

理事長の教室訪問—5 俳句教室

2024年6月13日(木)午後1時30分～3時00分

場所 アクト21

講師 田中 京先生 教室代表 横須賀 とも子さん

アクト21の部屋は生徒で満員でした。教室代表の役員会報告のあと、先生の俳句講座のお話がありました。前回に続く形で、5.季語を知る。6 俳句を沢山読む。6 添削の手法を身につける等のことが指導されました。

俳句教室では一人ひとりが俳句を2句作り持ってきます。それを一覧表にし、参加者に配られます。参加者是一覧表から5句を選びます。更に5句のなかから特選句を選び発表します。全員が入選句と特選句を発表した後、先生が選んだ入選句と特選句が発表されるという形で進められていきました。

今回一番人気のあった句は 一本を切るに思案の花菖蒲 でした。

2番目に人気のあった句は 童心に戻り水切る夏河原 でした。

特選句の一番は 其れなりに母の味出す五目寿司 でした。

俳句は奥が深く味わい深いなあと感じました。

理事長の教室訪問—6 料理教室

2024年5月29日(水)午前10時00分～12時00分

場所 尾久ふれあい館

講師 山崎 眞生子先生 助手 大島 るり子さん

今回の献立は「蒟蒻と筍の土佐煮」と「じゃが芋のガレット」です。献立のレシピ・作り方はプリントで配られました。ガレットとはフランス料理の名称です。フランスではガレットは「円く焼いた料理」を意味するが、日本では特にそば粉生地を薄く焼いたブルターニュ風ガレットを指すことが多いとレシピには書かれていました。

ひとチーム4人です。6チームで取り組みました。各チームには男性が一人入っていました。男性ということで料理に積極的に関われるように何となく配慮されているようでした。

準備された材料を包丁で切ったり、鍋に油を敷き炒めたりしていきました。どのチームもチームワーク抜群です。手際よく料理を作っていきます。皆、真剣な眼差しですがとても楽しそうです。講師の先生が各チームを回り助言してくれます。

作り上げた料理はそこでは食べません。コロナ以降持ち帰って食べることにしているそうです。しかし、特別に私はいただきました。もちろん美味しかったですね。笑顔と愛情がたっぷり入った料理ですから。

理事長の教室訪問—7 パステル・絵の具画教室

2024年5月24日(金)午後13時00分～15時00分

場所 さつき会館

講師 永井 克巳先生 教室代表 太田 諏訪子さん

さつき会館の教室は生徒で満員でした。何と全員出席、欠席者0でした。テーブルの配置は花を真ん中に置き、生徒が花を中心に囲んで着席します。

私は今回道具を何も持たずに参加しました。永井先生はパステルとは何か、から説明してくれました。パステルとは水彩とは違い、粉なのです。粉の塊がチョークのような状態になっていました。ですからパステルで描き、そのあとを指でこすると色が広がっていきます。

私は手筋がよくないので上手く描けません。しかし、先生は描く花の大きさ、空間の描き方、背景の描き方などを教えてくれました。冷汗が出ましたが、何とか時間内に完成しました。描きあがった生徒の作品を教卓に並べると皆さんそれなりにお上手です。自分なりの作品が出来上がります。作り上げた満足感があります。パステル画は最後にスプレーで定着液を掛けて仕上がりです。パステル・絵の具画教室の情報、連絡事項はすべてホームページに載せてあります。連絡に漏れないようにですね。

理事長の教室訪問—8 今と昔の歴史散歩教室

2024年5月17日(金)午後13時00分～15時00分

場所 さつき会館

講師 加藤 純成先生 助手 山下 静江さん 教室代表 千田 実千代さん

5月17日午前中、打ち合わせがあり、シルバー大学の事務所に行きました。すると加藤先生が午後から「今と昔の歴史散歩教室」があります。参観しませんか、と声をかけてくれました。渡りに船です。早速参観させてもらいました。

生徒数が多いので大会議室です。今回はいろいろな教室がありますがどのような流れで会を進めているのかがよく分かりました。

1.挨拶（助手の方が声をかけていました） 2.加藤先生からのお話 3.諸連絡 ・保険について・合同講義について・演劇の集金等 4. 5月のお出かけ「皇居参観」の説明(プリント) 5. 四方山話 ・日本百名山、日本百名城、日本百名墳 等のお話 6 教室代表からのお話 7. その他でバンダナ配布

このような流れでした。とても参考になりました。皇居に参観できることが分かりました。また、四方山話の日本百名山等のお話もとても楽しかったです。

理事長の教室訪問—9 パソコン教室

2024年6月25日(火)午前9時45分～11時45分

場所 生涯学習センター第3会議室

講師 望月 利一先生 教室代表 安部 八千代さん

パソコン教室は各自が自分のパソコンを持ってきます。私も自分のパソコンを持ち込んで参加です。

配布資料パソコン教室・授業メモによると、第一回目は「インターネットとメールその1」です。第二回目は「インターネットとメールその2」第三回は「ペイントでできること」そして今日の4回目は「ワードによる画像処理です」望月先生の指導を受けて

取り組んでみました。

左の「キンラン」の写真は、ワードを立ち上げ、写真を画像処理したものです。

私は写真を取り込むと文字を思ったところに打ち込めませんでした。今回パソコン教室に参加して見事写真入りの文章の作成ができるようになりました。有難いことです。

シルバー大学は素晴らしいと思いました。

ちなみに「キンラン」は高尾山で見つけました。



理事長の教室訪問—10 輪おどり民舞教室

2024年6月27日(木)午前 10 時 00 分～12 時 00 分

場所 生涯学習センター

講師 新英 美紗信先生 教室代表 加藤 智枝子さん

教室は生涯学習センターの多目的室です。いつものことですが、先生は今日も着物姿でした。素敵な立ち姿です。

今日は私が教室見学に来るということで、誰でも踊れる曲を指導の中入れてくれました。まずは「炭坑節」からスタートです。最初に踊りの説明があります。「掘ってー掘ってーまた掘って、担いで担いで、後ずさり、押して押してチョチョンガチョン」これは私も踊れました。

次は「東京音頭」そして、「八木節」「晴れ晴れ音頭」と続きます。汗がだらだらと流れました。輪踊りは思いのほか体力が必要だと分かりました。水分補給は欠かせません。

「荒川音頭」「白浜音頭」「祖谷甚句」と踊り続けました。汗だらだらで疲れたなあと考えたところで教室の指導は終了となりました。踊りは楽しく参加できました。夏の盆踊りも楽しみになりました。

理事長の教室訪問—11 社会科見学教室

2024年4月10日(水)午前 10 時 00 分～12 時 00 分

場所 生涯学習センター

講師 猪狩 ノブ先生 助手 佐藤 恵子さん 教室代表 星野 弘明さん

講師が高橋健司先生から猪狩ノブ先生に代わるということで私も一緒に教室参観しました。

高橋先生は講師が交代するということでいろいろと準備をしてくださいました。高橋先生がいつも作っていた書類がたくさんあるのに驚きました。

まず座席表が作られていました。もちろん、役員、班別のリストも作ってくださっていました。更に新受講生ように「社会科見学教室の説明文書」も作ってくださっていました。教室だよりは今回で32号となっていました。各月の班別の参加状況表というものも作られており出欠席が一目でわかるようになっていました。

「社会科見学教室 引き継ぎ書」が作られ、1から12までの項目が書かれており、チェックできるようになっていました。

教室運営が円滑に進むようにもれなくチェック項目が示されておりました。猪狩先生も安心して後を引く次ぐことができると感じました。猪狩先生の活躍を期待しています。

理事長の教室訪問—12 音楽教室

2024年7月20日(土)午前10時00分～11時30分

場所 生涯学習センター 音楽室

講師 飯島 純子先生 教室代表 平野 敬一郎さん

教室は生涯学習センターの音楽室です。音楽教室は飯島先生が現職の時、荒川区の小学校で音楽の先生をしていた時に始められたそうです。もう20年以上経っている歴史ある教室です。

教室に伺うと入り口で教室代表の方から資料をいただきました。今日歌う楽譜です。椅子を並べる会場の準備はもちろん生徒自身が行います。先生のお話、教室代表からの連絡事項が終わると、早速歌の練習です。まずは発声練習の歌から始めました。発声練習の歌を聴いてびっくりしました。歌声の響き合いが素晴らしいのです。感激ものでした。音楽は「一音主義」一音を完璧に響きだすことが大事であると聞いたことがあります。美しい歌声の響き合いに引き込まれました。

今年は民謡に取り組んでいるそうです。「さらばナポリよ」(イタリア民謡)、「峠のわが家」(アメリカ民謡)、「ブンガワン・ソロ」(インドネシア民謡)。素晴らしい歌声を楽しませていただきました。

理事長の教室訪問—13 歌声・金曜教室、火曜教室

場所、金曜教室 東尾久本町通りふれあい館 火曜教室、アクト21

講師 本田 晴子先生 教室代表(金曜日)井上 恭子さん、(火曜日)竹内 みさのさん

参観日 2024年5月24日(金)午前9時20分～11時20分

歌声教室は週に2回やっています。参加希望者が多いので2回に分けて実施しているのです。東尾久本町通りふれあい館の教室には何もありません。生徒が当番を決めて椅子だしをしています。教室終了後は、椅子を片付けモップ掛けの清掃をしています。座る場所も班ごとに座席表が作られて、決められた自分の席に座ります。生徒が自主的に運営しています。素晴らしいと思いました。

今日は、挨拶の後に新入生の紹介がありました。そして体操、発声練習と続きます。体操をやると体がほぐれ、気持ちも落ち着きました。そしてみんなで歌います。曲と曲の合間に先生の愉快な、楽しいお話があるので思わず笑い声が響きます。休憩が10分入ります。

休憩の後は、誕生日の歌からスタートです。4月、5月生まれの方々がお祝いされました。後半の歌声も楽しく皆で声を響かせあいました。皆で歌を歌うと元気になります。前向きな気持ちになります。すっきりとした気分になります。歌声の力は素晴らしいです。

理事長の教室訪問—14 東京近郊ミニ散歩教室

2024年10月17日(木)午前10時00分～12時00分

場所 あけぼの山公園

講師 河合 美津江先生 助手 荒井 廣子先生 教室代表 沖田 芳一さん

今日のお出かけミニ散歩は、千葉県柏市「あけぼの山公園」です。常磐線我孫子駅北口からバスに乗ります。あけぼの山農業公園で下車すると、目の前が「あけぼの山公園」入口でした。歩かないので便利でした。今日も参加者が多数います。40名近くの生徒が参加しています。皆さんが元気で参加できているということですから、欠席者が少ないというのは素晴らしいことです。



公園の中を河合先生先頭に歩いていきます。秋の花がぼつりぼつりと咲いていました。

池を巡ると広々とした大きな広場に出ました。そこにコスモスが見渡す限り咲き誇っていました。圧巻です。

コスモスの背後には風車小屋が立ち風景に花を添えていました。これだけの広さのコスモス畑はあまり見たことがありません。生徒の皆さんは早速コスモス畑の中に入り込んでいきました。

満足したミニ散歩になりました。公園の中には売店がありましたがレストランはありません。

お弁当、おにぎりを持ってき食べているグループもありました。近隣の野菜売り場を巡ることもできそうでした。



理事長の教室訪問—15 健康吹き矢教室

2024年10月21日(月) 午前10時00分～11時30分

場所 生涯学習センター 多目的室

講師 平塚 誠二先生 助手 藤田 勝也先生 教室代表 中田 恭子さん

今日の教室訪問は「健康吹き矢教室」です。2024 年令和6年度に新しくできた教室です。人気の教室で、教室は生徒であふれかえっていました。

募集要項には、「健康吹き矢は、年齢性別を問わず、誰でも楽しみながらできるスポーツです。吹き矢式呼吸法と言われる腹式呼吸と胸式呼吸と腕の上げ下げの組み合わせで基本動作が成り立っています。これを繰り返すことで、身体の隅々まで新鮮な酸素が行き渡り、血流が良くなり、体温が上がり、免疫力アップ、肩こり改善等々、健康に良いと言われています」



先生が吹き矢の道具を準備してくださいました。私も早速体験させてもらいました。深い呼吸をし、腕の上げ下げをし「フット」矢を的に向け飛ばしました。すると矢は見事、的に当たりました。嬉しくなりました。生徒になり繰り返していると、体もほてってきた感じがしました。

理事長の教室訪問—16 書道・金曜教室

2024年10月25日(金) 午後13時00分～15時00分

場所 生涯学習センター 第3会議室、第4会議室

講師 吉見 翠先生 教室代表 白石 美鶴さん

今日の教室訪問は「書道・金曜教室」です。書道教室は火曜日教室と金曜日教室の二つあります。それぞれ講師の先生は違います。書道は人気教室なので二つに分けて実施しているようです。

書道・火曜日教室の募集要項には、「基本的な筆使いを学び、美しい文字が書けるコツを教えます。墨と筆がかもし出す線の美しさを鑑賞し、自己表現に生かしていきます。自分の書きたい言葉を創作表現し、書の楽しさを味わってもらいます」と書かれています。



風という文字が創作表現されると、上の写真のような文字になります。創作表現に挑戦している生徒さんがいます。また、仮名文字等様々な文字に挑戦している生徒さんもいます。書道の原理原則を知り守っていくことが大切であると先生は言います。

先生の添削を求める生徒さんが引きも切らず、時間になっても列は途切れません。男性の生徒も多く、皆さん書道を楽しんでいました。

理事長の教室訪問—17 おしゃれニット・金曜教室

2024年11月1日(金) 午前10時00分～12時00分

場所 南千住西部区民事務所ひろば館

講師 桜井 企佐子先生 助手 植村 暁子先生 教室代表 湯藤 峯子さん

今日の教室訪問は「おしゃれニット・金曜教室」です。おしゃれニット教室は木曜日もあります。生徒の数が多く木曜日教室と金曜日教室の二つに分かれてやっているのです。もちろん講師、助手の先生は同じです。

おしゃれニット教室の募集要項には、「一本の糸から色々な物を一緒に作ります。手作りの良さと作品をより個性ある、愛する一品にする事を目的にしています。基本的な編み方(メリヤス編み等)ができる方希望」と書かれています。



作品は年に二点ほど作り上げるそうです。出来上がった作品を見ると手作り感がピンピン伝わってきます。思わず素敵だなあと唸ってしまいます。ニット作品には胸のあたりとか、裾のあたりとか様々なところに刺繍が施されており、皆さんがそれぞれ工夫しています。

今回初めて知りましたが、作品を作るのに設計図が作られているのです。一枚作るのに、膨大な作業手順があることに驚きました。編み上げるのが早い人、ゆっくりな人がいるようですが、皆さん助け合い、協力し合って作っていました。

理事長の教室訪問—18 気功教室

2024年11月1日(金) 午後1時00分～15時00分

場所 尾久ふれあい館

講師 原 幸代先生 (仲里 誠毅先生) 教室代表 村山 義博さん

今日の教室訪問は「気功教室」です。教室の運営には先生、教室代表のほかに田口末子さん、長島澄江さん、前川恵子さん、北口寿代さんたちが協力してくださっています。

気功教室の募集要項には、「呼吸法を取り入れたゆったりした動きで、健康寿命を延ばしましょう。60以上の病気の予防、治療、リハビリに効果のある医療気功『内養功』とリラックス簡単気功『香功』を中心に五臓六腑を鍛える動きを学びます」と書かれています。



教室には84歳、90歳の男性も参加していました。気功は年齢が高くなってもできるのが素晴らしいと思いました。

先生に勧められて私も気功教室に参加しました。初めてなので、先生の動きについていくのに必死でした。しかし、途中から生徒さんの動きを真似てやるようにしました。副代表の生徒さんたちの動きがとても参考になったのです。気功をやっていくと身体がほてってくる感じがしました。無理のない動きなので誰でも参加できそうだと思います。後半は、男性の先生が指導してくださいました。

理事長の教室訪問—19 硬筆教室

2024年11月11日(月) 午後13時00分～15時00分

場所 南千住西部区民事務所ひろば館

講師 野口 和歌子先生 教室代表 小泉 和子さん

今日の教室訪問は「硬筆教室」です。硬筆教室と書かれているので鉛筆や万年筆を使い、お手本を見て心を込めて丁寧に書き写すのかと思っていました。しかし、教室に参観したらちょっと違っていました。

硬筆教室の募集要項には、「古典を始め、日本文学の名作や童謡そして、名言・名句などを心を込めて美しい文字で書いていきます。漢字・ひらがな・カタカナの文字の成り立ちも学びます。心を込めて書いたむ字は人の心を動かします」と書かれています。



作



授業の最初に漢字の成り立ちを教えてくださいました。分かりやすくなるほどと思いました。野口先生は中学校の国語の先生だったのです。

今日配られた資料は、歌詞「花」「故郷」「紅葉」、「脳科学が推奨する質のよい睡眠」「さかなクンはどのように育てられたか」「次の魚偏の漢字は何と読むでしょう」「名僧101の名言」などでした。歌詞を見て、みんなで歌い、資料は全員で読んでいきました。途中、全員が一人ずつ感想を発表することもありました。皆さんニコニコと発表し、歌を歌いました。とても雰囲気良く楽しく授業は進みました。学園祭に向けた作品も紹介されました。

理事長の教室訪問—20 健康体操教室

2024年11月14日(月) 午後13時00分～15時00分

場所 生涯学習センター 多目的室

講師 望月 公子先生 助手 関口 弘美先生 教室代表 伊東 國江さん

今日の教室訪問は「健康体操」です。講師の望月先生とは昔からの知り合いです。一緒に山に登ったりしていました。ですから緊張せず気軽な感じで参観できました。

健康体操教室の募集要項には、「軽い運動で健康を維持し、心と体をリフレッシュします」と簡潔に書かれています。



教室代表の方から報告、連絡事項の伝達がありました。次は全員の人が一人心を話をしていきます。誰一人嫌がる人はいません。この、教室に来たらお話をするという取り組みはいいなと思いました。交流が図れるからです。

次は健康体操です。音楽に合わせて運動します。2月の学芸会で演技する曲です。「365歩のマーチ」「アメイジンググレイス」「ロザリア」「おもちゃのチャチャ」「見上げてごらん夜の星を」「オーシャンゼリゼ」。この6曲です。

皆さんもうご存じなので楽しく運動できました。私もゴムひもやカスタネットを借りながら参加しました。よい運動になりました。

理事長の教室訪問—21 日本の話芸教室

2024年11月19日(月) 午後14時00分～16時00分

場所 日暮里サニーホール 荒川区しんきんお笑い寄席

講師 石畑 榮一先生 教室代表 吉田 淑子さん

今日の教室訪問は「日本の話芸教室」です。

日本の話芸教室の募集要項には、「教室では落語・講談・浪曲などを鑑賞し、時々寄席にも行きます。聞くと楽し、語るも楽しい教室です」と簡潔に書かれています。書かれているように今日は寄席に来ています。



「荒川区しんきんお笑い寄席」です。番組は、開口一番—柳家小きち、落語—林家つる子。マジック—ダーク広和、落語—柳家さん喬です。

落語は、江戸時代に成立し、現在まで伝承されている伝統的な話芸の一種です。「落ち」がつくことが特徴ですね。

驚いたのは、講師の石畑榮一先生が11月30日に浅草の木馬亭で浪曲を語るそうです。演目は「明治一代女」です。

是非聞きにいかねばなりませんね。



理事長の教室訪問—22 フラ・ダンス教室

2024年12月2日(月) 午後13時00分～15時00分

場所 タヤけこやけふれあい館

講師 佐々木 時子先生 教室代表 久保 正子さん

今日の教室訪問は「フラ・ダンス教室」です。

フラ・ダンス教室の募集要項には、「ゆったりとした動きの中にしっかりと運動量があり、健康にもよく、ハワイアン音楽に心を癒されて、日常の忙しい生活を忘れさせてくれます。手の動きや足のステップも何回も繰り返し、どなたでも踊れるまで復習を重ねます。みんなで楽しく踊れることを目標にしています。初心者歓迎します」と書かれています。



フラダンスはさほど激しい運動ではないだろうと思って参加しました。しかし、現実とは違います。準備運動だけで30分もやっていました。いろいろと考え抜かれ、工夫された準備運動です。ちょっと疲れましたがスッキリした気分になりました。

そして衣装を着けてフラの練習です。ゆったりとした動きやハワイアン音楽に心を癒される気持ちになりました。

理事長の教室訪問—23 英語教室

2024年12月13日(金) 午前10時00分～12時00分

場所 生涯学習センター 大会議室

講師 木村 國子先生 教室代表 北潟 園枝さん

今日の教室訪問は「英語教室」です。大会議室が後ろまで生徒でいっぱいです。

英語教室の募集要項には、「懐かしい歌を英語で歌ってみませんか。やさしい物語を英語で読んでみませんか。『外国の人と、会話が出来るようになりたい』と思っている人は、どなたでも英語クラスに大歓迎です。友達を作り、一緒に楽しく学びましょう」と書かれています。



その言葉通り、授業は、講師の先生のお話、教室代表からの報告の後、最初はE 楽団演奏による英語教室の歌から始まります。そして、2月の学芸会で演じる「ガリバー」の、班ごとに分かれての練習です。最後は会話の練習を全員で行いました。最初から最後まで生徒が活動するプログラムです。生徒はうかうかしていません。全員が参加し、全員で運営している英語教室でした。

理事長の教室訪問—24 水墨画教室

2024年12月16日(月) 午前10時00分～12時00分

場所 さつき会館

講師 結城 秀翠先生 教室代表 恩田 政広さん

今日の教室訪問は「水墨画教室」です。さつき会館で行っています。10時前に教室に行きましたが、もう授業は始まっていました。

水墨画教室の募集要項には、「現在は筆を2本(墨筆と水筆)使い、特別技法でドーサ引きの色紙を使って、ぼかし(墨をぼかす)や、たらし込み、白抜きをして、花や風景を描きます」と書かれています。



最初に先生が創作上のポイント、水墨画の筆の使い方、墨の使い方、水の使い方を指導してくださいました。利き手に筆を2本持っています。2本の筆で水や墨を使い分け、ぼかしなどの技法を実技で示してくれました。

見ているだけでちょっと緊張します。失敗したらどうするのだろうと考えるからです。

生徒が自席に戻り水墨画に挑戦です。細かな技法が様々にあるようですが集中して描いていきます。先生が生徒の席を巡り、指導してくれていました。皆さん本当に集中し、一生懸命に描いていました。素晴らしいと思いました。

理事長の教室訪問—25 朗読教室(午前)

2024年12月19日(木) 午前10時00分～12時00分

場所 さつき会館

講師 池田 洋子先生 教室代表午前 辻原 貞子さん午後 佐藤 安子さん

今日の教室訪問は「朗読・午前教室」です。さつき会館で行っています。朗読教室は午前の教室と午後の教室があります。やっている内容は同じだそうです。

朗読教室の募集要項には、「朗読の基本を学びながら、様々な詩や文章にふれ、声を出す喜び、また仲間と一緒に表現し言葉を贈る喜び、さらに作品の奥深さなども味わいます。『詩の朗読会』や小さな朗読会『なごみの会』、また、文学散歩なども行っています」と書かれています。



今日は生徒として授業に参加させていただきました。最初に先生が、11月28日にサンパール荒川小ホールで行った「朗読発表会」の感想等を報告してくれました。

次は詩の朗読です。谷川俊太郎の「今年」という詩です。

涙があるだろう 今年も 涙ながらの歌があるだろう
かためたこぶしがあるだろう 大笑いがあるだろう今年も
あくびをするだろう ……

一人ひとり全員が朗読します。

最後に、司馬遼太郎の「街道をゆく」を順番に全員で読みました。

理事長の教室訪問—26 華道教室

2024年12月26日(木) 午前10時00分～12時00分

場所 大会議室

講師 内藤 眞澄先生 教室代表 吉野 さち子さん

今日の教室訪問は「華道教室」です。生涯学習センターで行っています。

生徒が教室に行くと花屋さんから花が届いています。華道教室ではその届いた花使ってその日の花を活けていきます。季節の花が用意されているのかもしれませんが、当日届いた花を使って活けていくのは大変なことだと思いました。

華道教室の募集要項には、「イキイキとした姿で私達の目を楽しませ、心を明るくしてくれる花や緑を通して、季節の移り変わりを感じ、その美しさを華やかに彩るように学びます」と書かれています。



今日届いた花はお正月用です。

1グループ 大王松、菊(白、黄)、千両、葉ボタン他

2グループ 南天、赤目柳、菊(白、黄)、百合、葉ボタン です。

松をお正月に飾れない家の方は2グループの南天等を使います。

先生が手本として皆さんの前で活けてくれます。それを参考にして各自で自分なりの花を活けていきます。皆さん素敵な生け花が完成しました。教室で使った花を家に持ち帰り、家で再度活けることになります。

理事長の教室訪問—27 写真教室

2025年1月15日(水) 午後1時00分～3時00分

場所 生涯学習センター 会議室

講師 戸叶 恒夫先生 教室代表 大塚 秀夫さん

今日の教室訪問は「写真教室」です。生涯学習センターで行っています。

写真教室は写真実習として、浅草や明治神宮などに行き、写真を撮ってくる時と教室で生徒の撮りためた写真を鑑賞する日とがあります。今日は生徒が撮りためた写真を鑑賞する日でした。

写真教室の募集要項には、「初心者主体の教室です。教室では撮影方法や、何を撮るかお互いに学びあいます。(自分のカメラの使用法は可能な限り学習しておいて下さい。尚、パソコン操作の授業ではありません)。写真実習の時は、授業時間を変更(午前・夕方)する場合があります」と書かれています。



要項に書かれているように、今日は生徒の写真を見ながら、撮りかたや見方の学習をしました。最後に先生の撮りためた写真を見て、勉強することができ、写真の撮りかた、見方を、なるほどという思いで理解することが出来ました。

また、撮影の心得等の学習も積み重ねてきているようでした。

「写真道を極める・写真家語録」というものもあります。

- ・感動しろ。元気だからシャッターが切れる。
- ・群れるな。撮影こそ、孤独な旅だ。
- ・太陽と対決する気持ち。逆行を選べ。
- ・アングルで勝負。登れ、そしてひれ伏せ。
- ・野良犬のように、無心でひたすら歩け。
- ・